

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2009-66373

(P2009-66373A)

(43) 公開日 平成21年4月2日(2009.4.2)

(51) Int.Cl.
A63B 69/00 (2006.01)

F I
A63B 69/00 505C

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2007-268382 (P2007-268382)
(22) 出願日 平成19年9月12日 (2007.9.12)

(71) 出願人 500483563
宮崎 勉
福岡県筑紫野市美しが丘南3丁目8-15
(71) 出願人 500483585
宮崎 賢二
福岡県筑紫野市美しが丘南3丁目8-15
(72) 発明者 宮崎 勉
福岡県筑紫野市美しが丘南3丁目8-15
(72) 発明者 宮崎 賢二
福岡県筑紫野市美しが丘南3丁目8-15

(54) 【発明の名称】 ピッチングマシン

(57) 【要約】

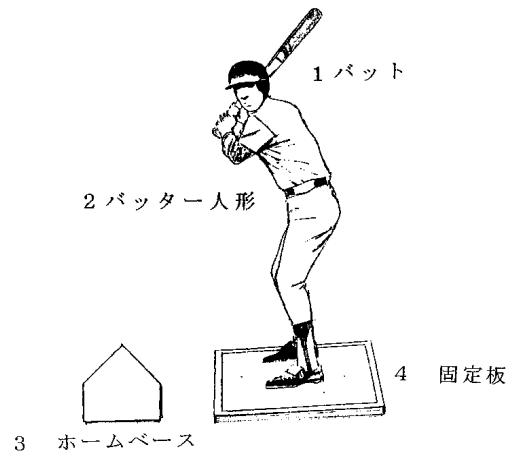
【課題】 (イ) 目的

この発明は「ピッチングマシン」と呼称し、野球およびソフトボールにおけるピッチャーの投球技能、特にコントロールの向上を図るための器材である。

(ロ) このピッチングマシンはピッチャーの思い切った内角球や変化球練習の目標を与えると同時に、バッターとの関係において試合と同じような実際の投球練習を可能にする器材であり、また安全性を確保できる器材である。

【解決手段】 バット(1)を構えたバッター人形(2)をホームベース(3)に対してバッターボックスに固定板(4)で設置し各種打撃の構えをとれるようにしたことを特徴とするピッチングマシンである。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バットを構えたバッター人形をホームベースに対してバッターボックスに固定板で設置し、各種打撃の構えをとれるようにしたことを特徴とするピッチングマシン。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、ピッチングマシンに関するものであり、バットを構えたバッター人形をホームベースに対してバッターボックスに固定板で設置し、各種打撃の構えをとれるようにしたピッチング練習用の器材である。

10

【背景技術】

【0002】

従来、ピッチャーの投球技能の向上を図るためのピッチング練習用の器材はなく、投球練習の目標として人がバッターボックスに立つか、あるいはストライクゾーンを紐で標示する程度であった。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

そのために、次のような問題点があった。

(イ) 人がバッターボックスに立つ場合は、その人を拘束し、練習が非効率的であるとともに、硬式・準硬式野球では、立つ人に危害を及ぼす恐れやピッチャーの内角への投球練習が思い切り出来ない恐れがあった。

20

(ロ) ストライクゾーンを紐で標示する場合は、概略のストライクゾーンの目標のみであり、バッターの存在とは関係ない状況での練習となり、実際的な練習とは程遠いものであった。

本発明は、これらの問題点を解決するためになされたものである。

【課題を解決するための手段】

【0004】

バットを構えたバッター人形をホームベースに対してバッターボックスに固定板で設置する。バッター人形は各種打撃の構えをとれるようにする。以上を特徴とするピッチングマシンである。

30

【発明の効果】

【0005】

バッター人形をバッターボックスに設置し各種打撃の構えをとれるようにすることにより実際の試合に近い状況での投球練習でピッチャーの投球技能の向上を図ることが出来るともに、安全性も確保できる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

以下、本発明の実施の形態について説明する。

(イ) バット(1)を構えたバッター人形(2)をホームベース(3)に対してバッターボックスに固定板(4)で設置し、各種打撃の構えをとる。打撃の構えは、クローズ・スタンス(5)、オープン・スタンス(6)、スクエア・スタンス(7)、バント・スタンス(8)とする。迅速な打撃の構えの変更が出来るよう同一固定板上でスパイクの固定はピンディングや磁石等を利用する。バッター人形と固定板の装着部分等に緩衝用パネ(9)等を装着し、バッター人形にボールが当たった際の衝撃緩和を図る。

40

バッター人形の材質は硬式ボールが当たっても変形しないよう軟質プラスチックやゴム等とし、各種打撃の構えをとるため手首・腕・足・首・胴部分等は可動出来る様に輪パネ(10)等を利用する。バッター人形のユニホームは着脱式とする。バッター人形のヘルメットやバットは本物等を使用する。固定板は可搬型と

50

し、材質は鉄板等で地面に密着し易いようにスパイクを装着するとともに、螺旋杭等の固定用杭を使用し固定する。

- (ロ) バッター人形は子供用・小学生用・中学生用・高校生用・大学生用・社会人用・プロ用等特徴ある大きさとし、右バッター・左バッター及び男女用の両方とする。

本発明は、以上のような構成で、これを使用するときは、練習目的によりバッター人形の大きさ、左・右のバッター人形、打撃スタンス等を適切に選定する。

【産業上の利用可能性】

本発明に係るピッチングマシンは、工業的に量産する事が可能であるため、産業上の利用可能性を有する。

10

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】 本発明の構成図（右バッターの場合）である。

【図2】 本発明のバッター人形（右バッターの場合）の打撃スタンスの例図である。

【図3】 本発明のバッター人形（右バッターの場合）の例図である。

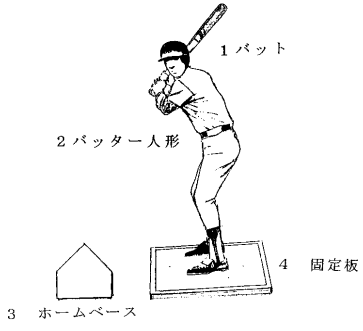
【符号の説明】

【0008】

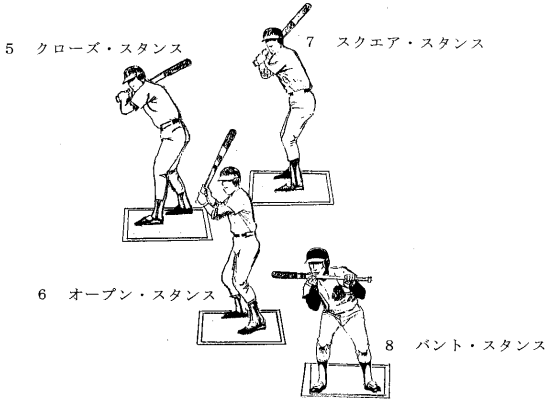
- 1 バット
- 2 バッター人形
- 3 ホームベース
- 4 固定板
- 5 クローズ・スタンス
- 6 オープン・スタンス
- 7 スクエア・スタンス
- 8 バント・スタンス
- 9 緩衝用バネ
- 10 輪バネ

20

【図1】



【図2】



【図3】

